

## 10・8 ジョブクラブ開催

常見陽平氏（就職活動の専門家）を招いて開催、求人を含んで探して、アドバイスし合いました



10月8日（月・祝）に常見陽平氏（キャリア・コンサルタント）を招いて、ジョブクラブを開催しました。

求人誌の読み方を解説した上で、参加者全員で求人探しを行いました。それぞれ自分が見つけた求人を発表し合い、講師や他の参加者から、アドバイスをもらうことで、いつもとは違った角度から、求人を探せたようです。

参加者の一人は、「求人を選ぶことができてよかった。応募もしてみようと思う。」と話していました。

また、お仕事探し応援センター・スタッフの渡辺は、「みんなで求人を見て、アドバイスし合うことで、求人を選ぶ目を養うことができると思う。」と話していました。

### 【ジョブクラブとは】

参加者全員が求人を探して発表し、他のメンバー・講師からアドバイスを受けることで、求人を探す技術の向上を目指します。

## 他機関と連携強化へ

お仕事探し応援センターは、仙台市にある就労支援機関との連携を深めています。

連携先の一つは、若者サポートステーションという20代、30代の若者の就労をサポートする機関です。二つの機関が力を併せて、より充実した若者のサポート体制を目指しています。

また、宮城県障害者職業センターとも協力して就労サポートを行っています。障害のある方だけでなく、障害の可能性がある方や、コミュニケーション

ションを苦手とされる方の支援も行っており、幅広い連携が進んでいます。

応援センター・スタッフの渡辺は、「それぞれの就労支援機関が、お互いが持っている支援メニューをうまく活用し合うことで、利用者の方の就労につなげていきたい。」と話していました。

応援センターはこの他にも、「わっくわあく」や仙台市復興事業局生活再建支援室と連携して、就労サポートを行っています。

## 10人が就職決定！

経験・スキルを活かした就職、職業訓練を活用した就職が目立つ

お仕事探し応援センターの就労支援を利用しての被災者の内、10月10日現在で、10人の就職が決定しました。

就職決定に至った方の特徴は、過去の経験・スキルを活かした就職活動を行ってきた方が多くなっていることにあります。

応援センター・スタッフの青木によると、「過去の経験・スキルを活かすことで、求人を出している企業から評価が高くなるだけでなく、本人が求人を探しやすくなるので、効率的に就職活動ができ

る。」ということです。

また、これまでの経験がうまく活用できない方でも、職業訓練を上手に利用すれば、就職できることもわかってきました。応援センターを利用された方の中には、40代になって初めてヘルパー資格を取得した方で、介護職に就職された方もいました。

応援センター・スタッフの渡辺は「今後、職業訓練の情報収集に力を入れて、利用者みなさんに還元していきたい。」と話しています。

### お仕事探し応援センター

住所：仙台市青葉区本町1丁目14-20  
本町キクタビル6階  
電話：022-266-7630



### <特集> 職業訓練を利用して異業種チャレンジへ！

#### 介護：ホームヘルパー2級講習

12月12日～3月1日（締切：11月13日）

#### 建設：小型移動式クレーン・玉掛け技能講習

11月26日～12月7日（締切：11月12日）

（被災された方を対象に静岡県にて合宿形式で行います。）

#### 医療：医療事務員養成講習

12月11日～3月18日（締切：11月13日）

※上記講習は全てハローワークでお申し込みできます。

受講料は無料ですが、テキスト代・資格受検料として、5000円～15000円程度の負担となっています。